

寒空にも負けず
自分に克つ！

持久走大会



雨天のため延期となった持久走大会が、11月18日（月）に実施されました。

週明け、前日よりも急激な気温低下、直前までの小雨と悪条件の中ではありますが子供たちは、全校児童や先生方、そして多くの保護者の皆様や地域の方の声援を受けながら、紅葉し始めた木々の中を力強く走り抜けました。

小学校の持久走は「陸上競技」ではなく「体づくりの運動」の一つとして取り上げられており、「無理のない一定の速さで走り続ける力を高める」ことをねらいとしています。この持久力の向上を目指して、子供たちは週3回の4分間走や大会会場である茎崎運動公園での試走に、一人一人が目標をもって取り組みました。

「去年の自分の記録を上回る」ことを目標に掲げる子供もいました。



高学年の部では歴代30位以内に8名、中学年の部では3名入る力走でした。練習の成果が発揮できたのは、雨天後のコースをブローアや竹ぼうきで整備して下さったPTA本部役員の皆様をはじめ、ボランティアの保護者の皆様が安全に走れるように要所に立って声掛けして下さったおかげです。ありがとうございました。

